

在宅医療に関するアンケート調査

【最終報告】

松阪地域 在宅医療・介護連携拠点 潮田元美

平成31年3月7日(木)

第3回 地域包括ケア推進会議

松阪市産業振興センター (3階研修室)

1 アンケート調査の目的

2 アンケートの結果

(注釈がないものについては、診療所のみを集計したデータ)

3 アンケートの活かし方

1 アンケート調査の目的

- ・ 松阪地域(松阪市、多気町、明和町、大台町)の医療に関する基礎資料
- ・ 在宅医療提供体制の整備や医療・介護のネットワークづくりのための基礎資料

【調査対象】 松阪地区医師会員272名 内193名より回答

【調査期間】 平成29年11月13日(月)～同年12月8日(金)

※平成30年 3月29日 推進会議にて中間報告実施

アンケートの項目

A 医療機関情報について

B 連絡方法や情報共有の方法について

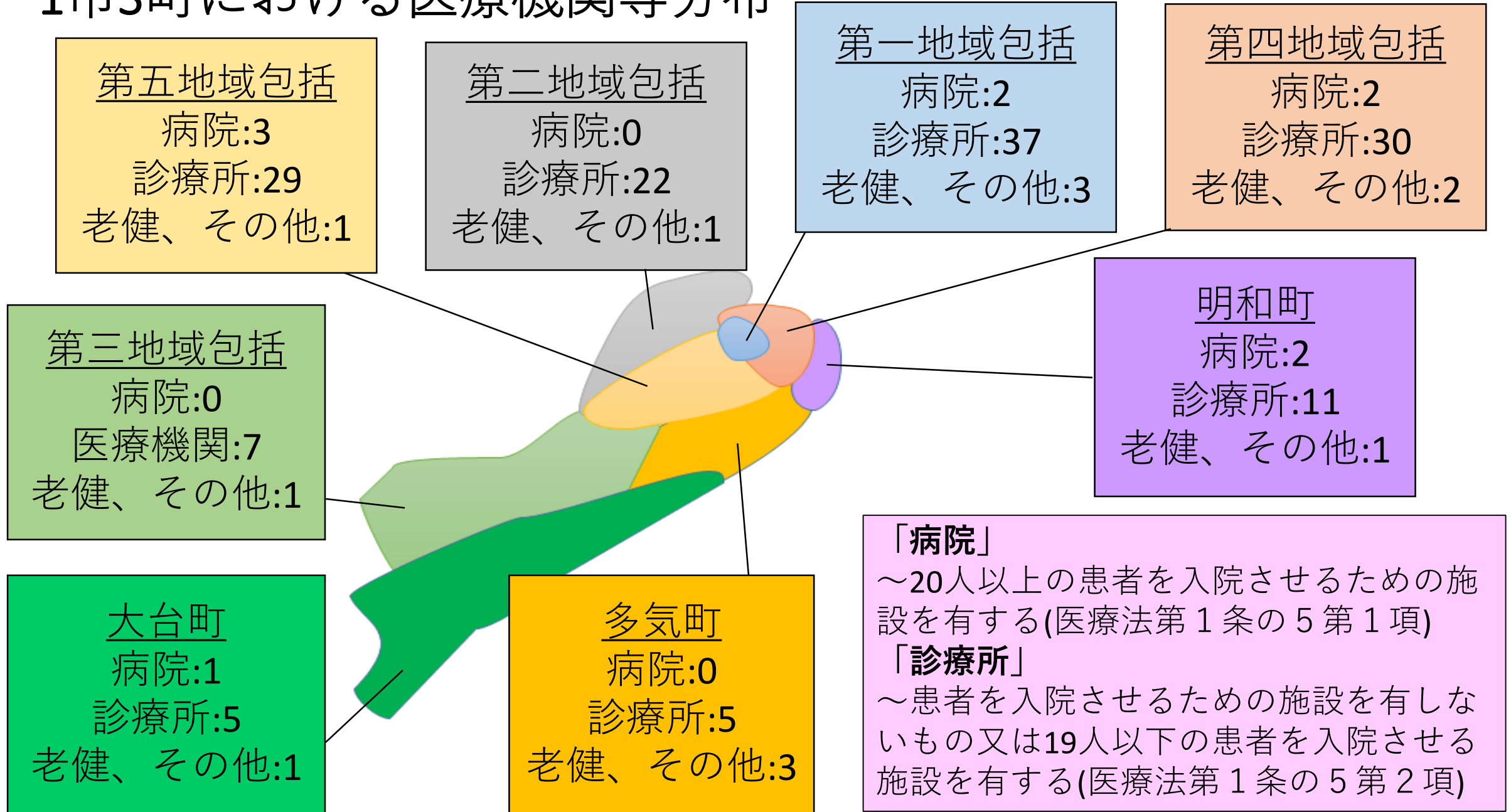
C 在宅で可能な管理や処置の内容について

D 往診について

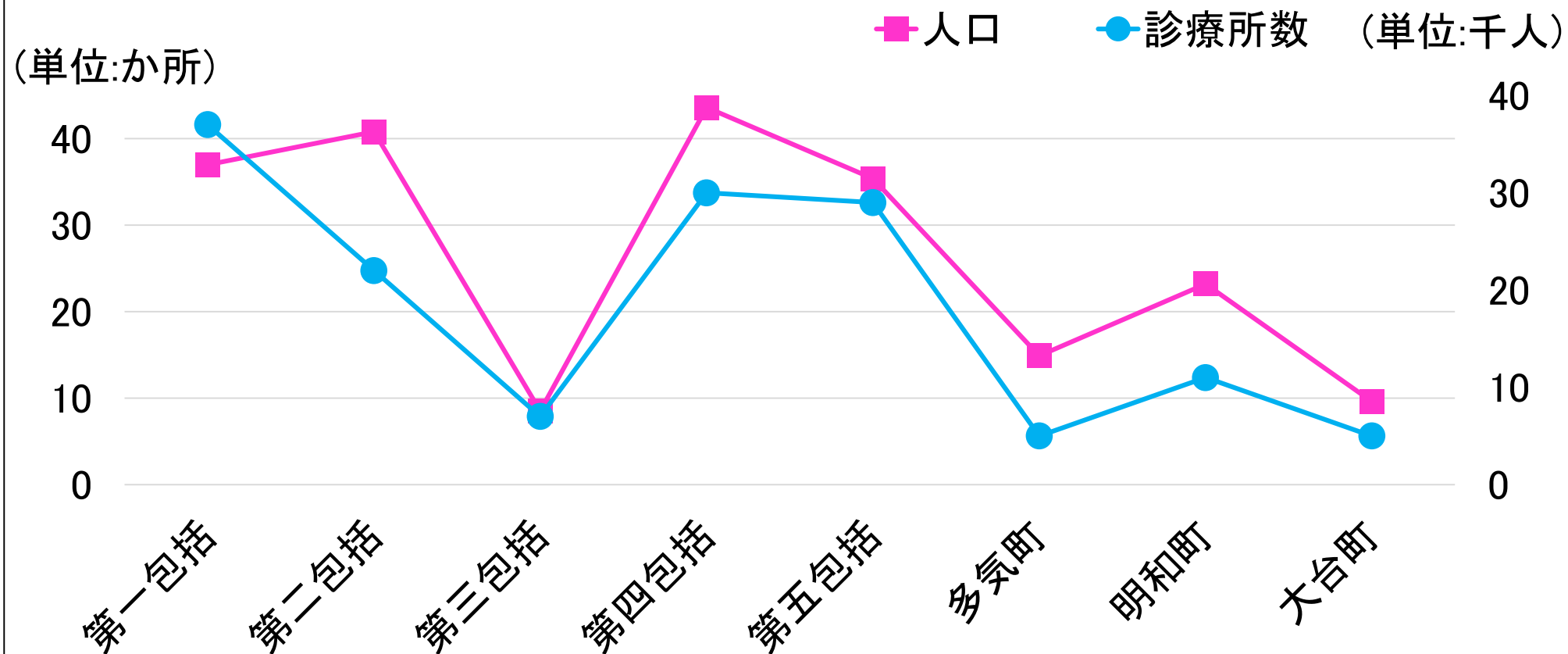
E 訪問診療について

F 今後の在宅医療・介護の連携に向けての取り組み

1市3町における医療機関等分布



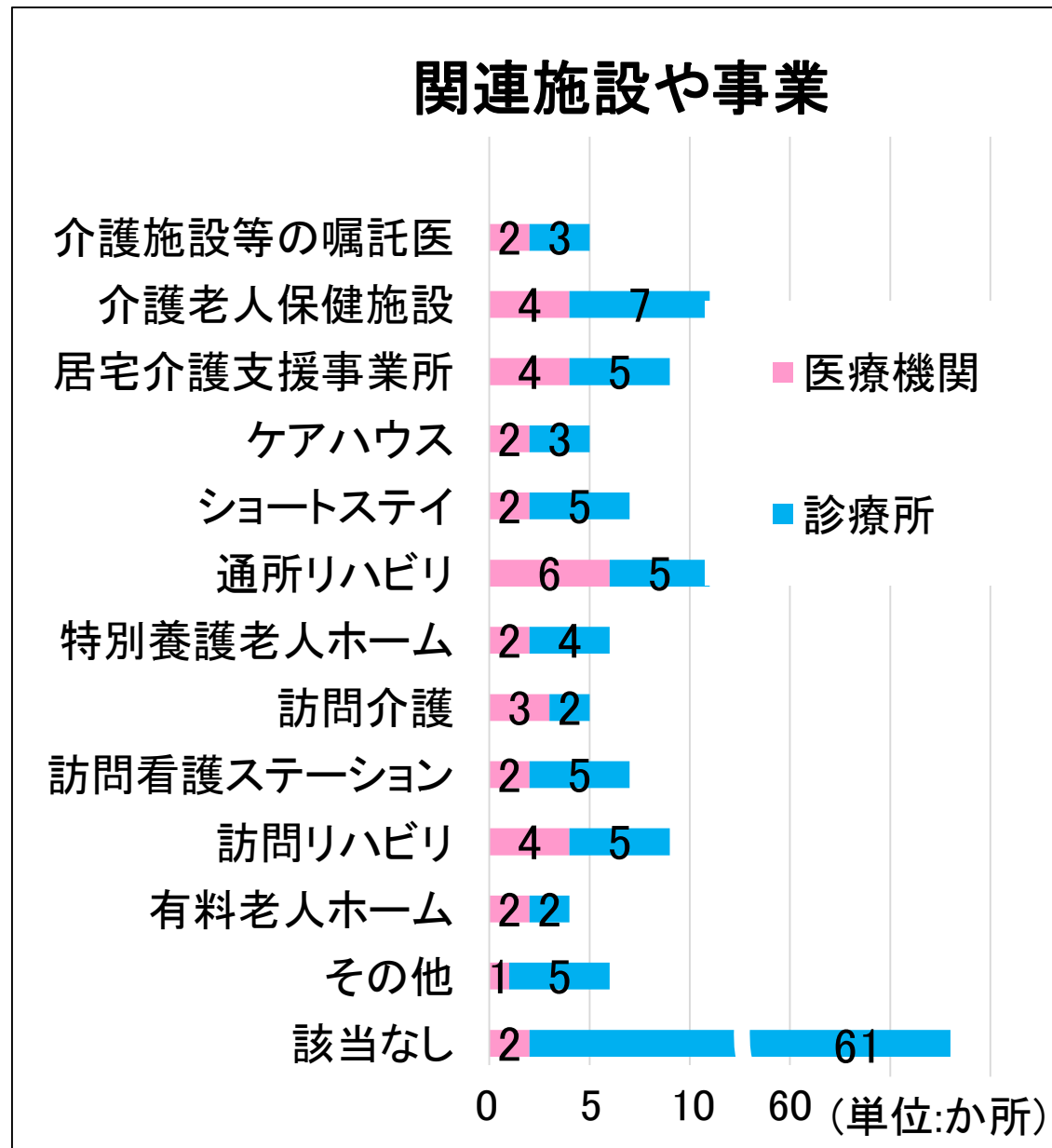
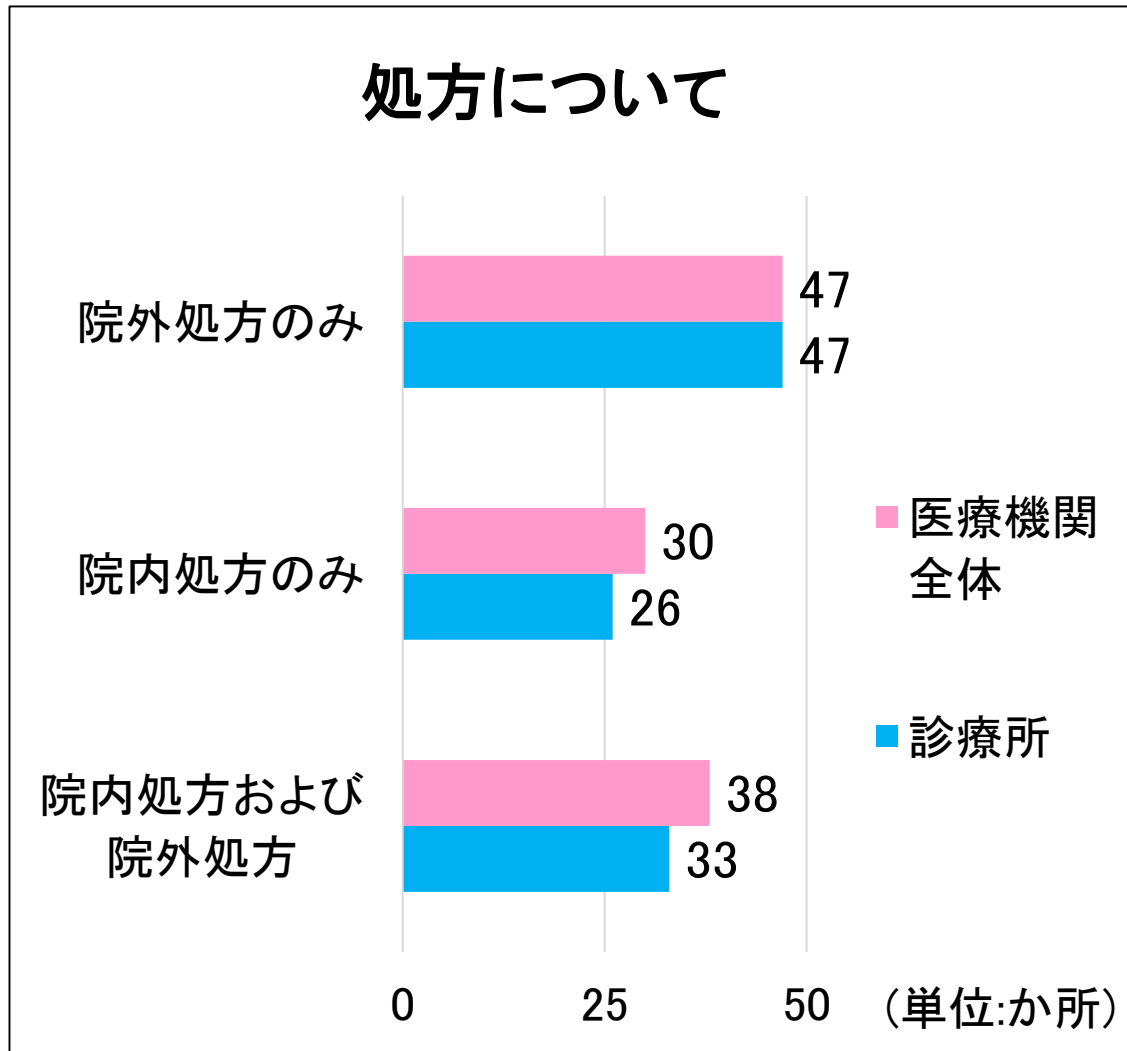
診療所数(アンケート実施時)と人口(H31.1.1.現在)



※アンケート未回答の診療所も含む

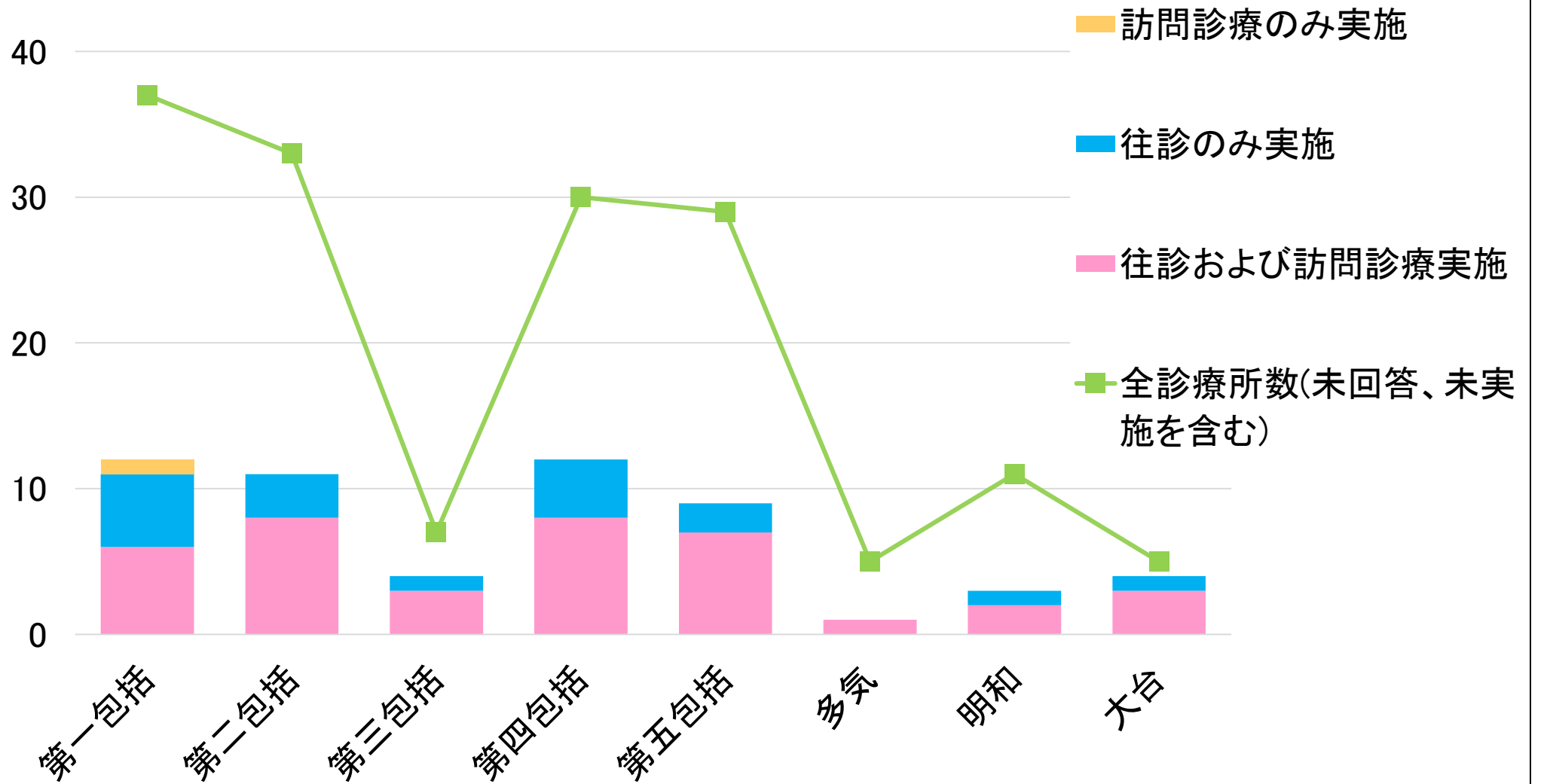
2 アンケートの結果

A 医療機関情報について



往診と訪問診療実施状況【包括別】

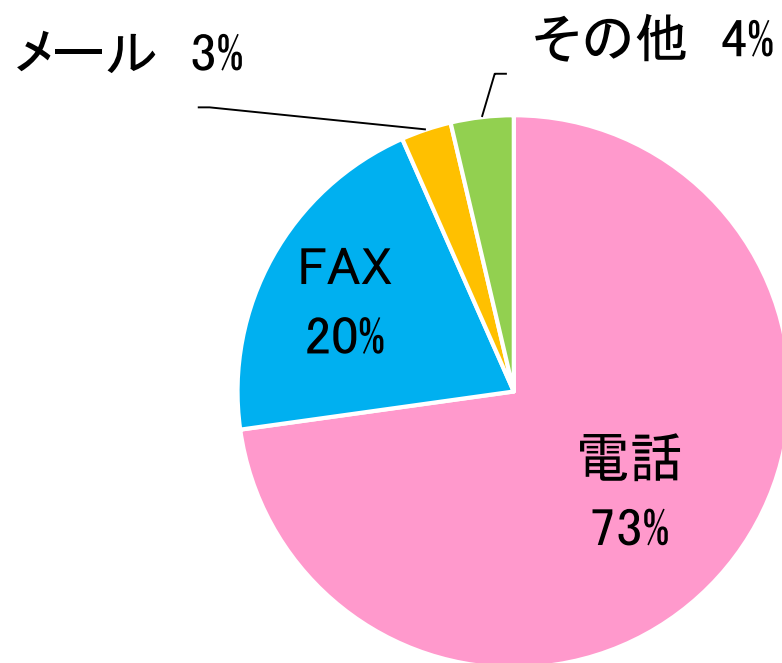
(単位:か所)



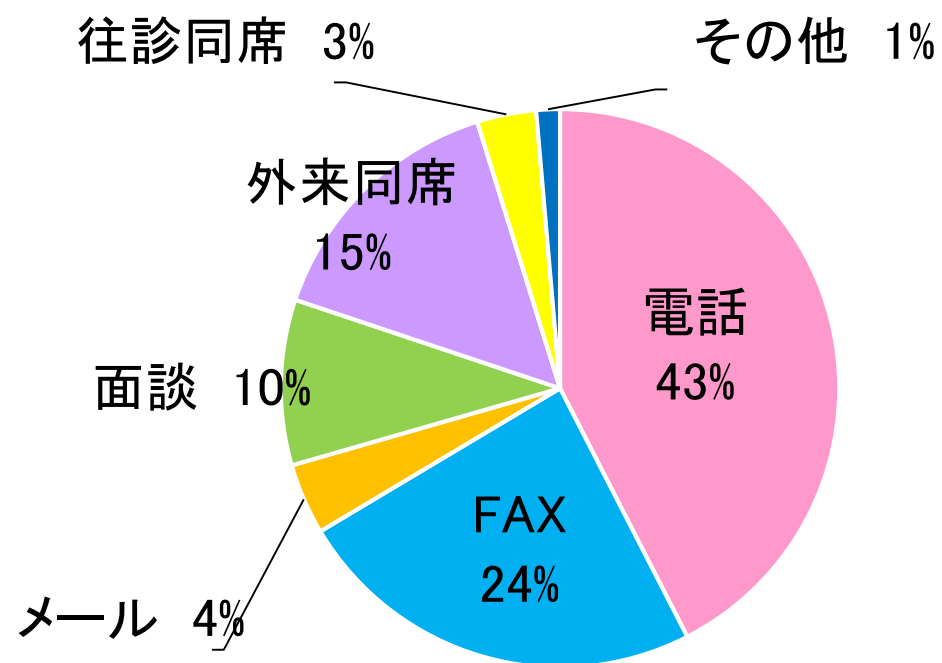
B 連絡方法や情報共有の方法について

他職種から医師への連絡方法について

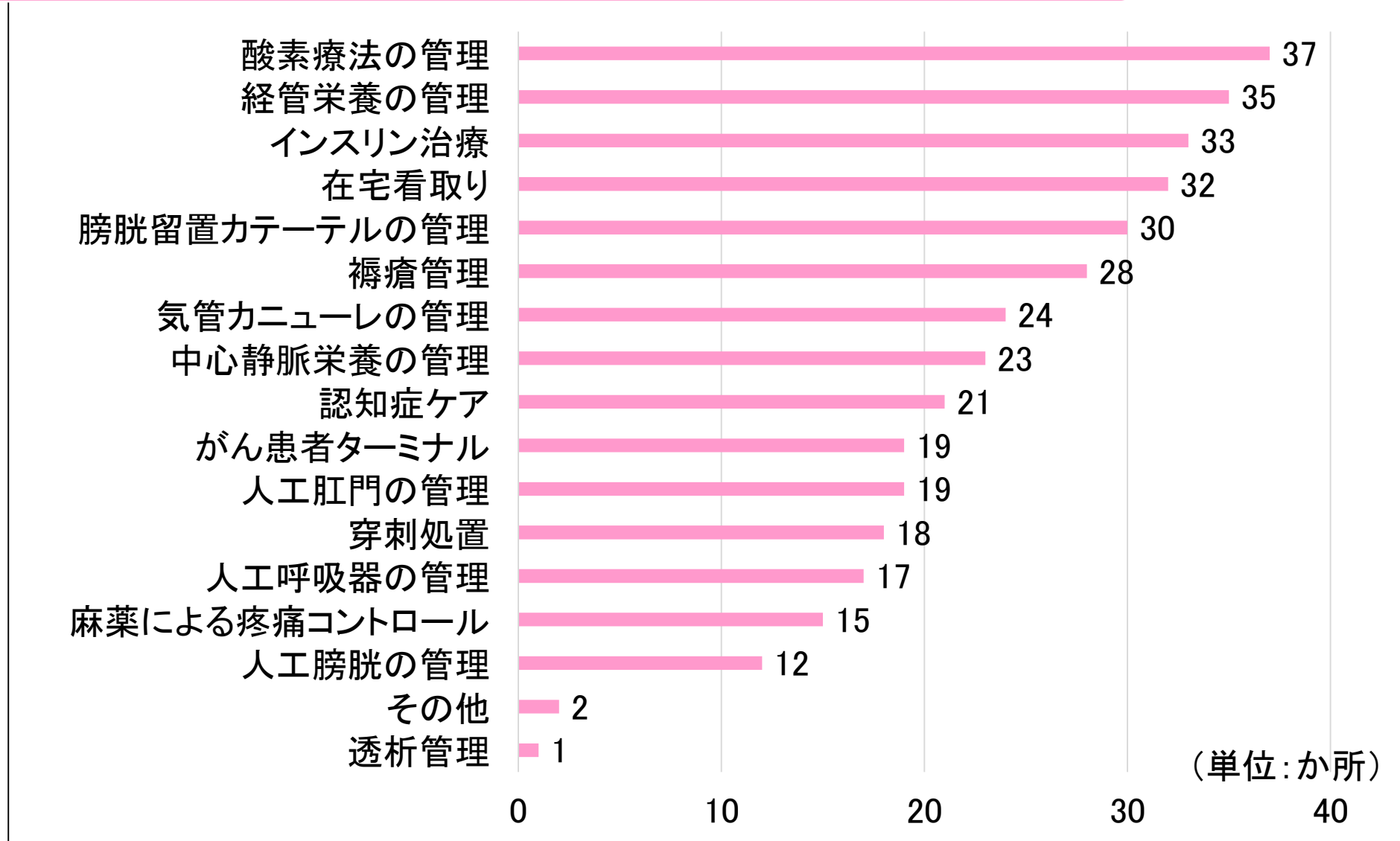
最優先を希望する方法 (初回)



最優先を希望する方法 (2回目以降)



C 在宅で可能な管理や処置の内容について



D 往診、E 訪問診療について

「訪問診療」～在宅療養を行う患者であって、疾病・傷病のため通院が困難な患者に対して患者宅に定期的に訪問し診療を行うもの

「往診」～患者の要請に応じ、医師が、予定外に患者宅を訪問し診療を行うもの

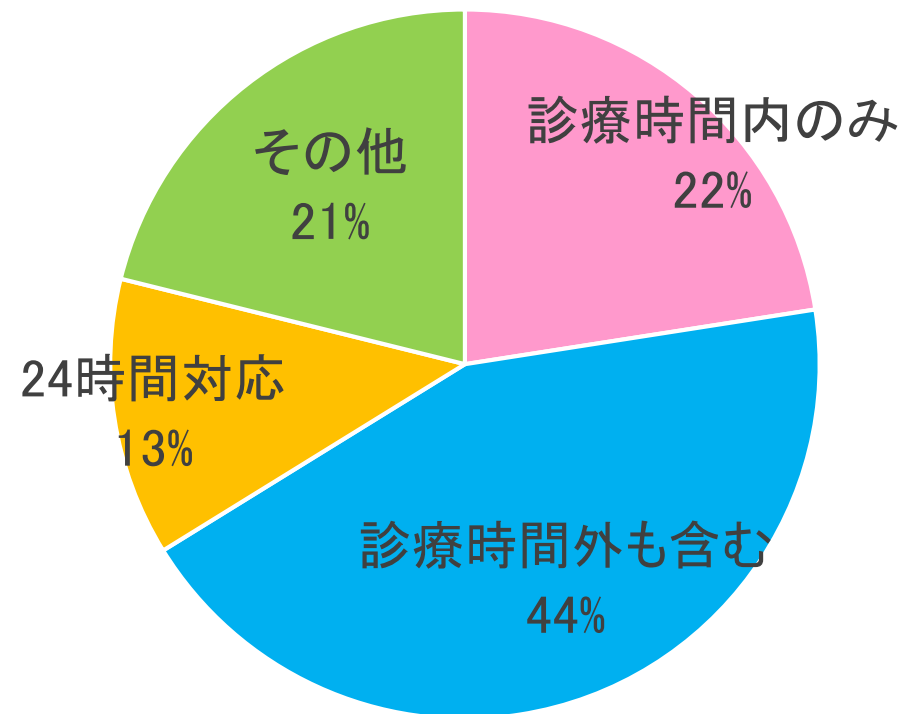
参考資料：

www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai.../0000155814.pdf

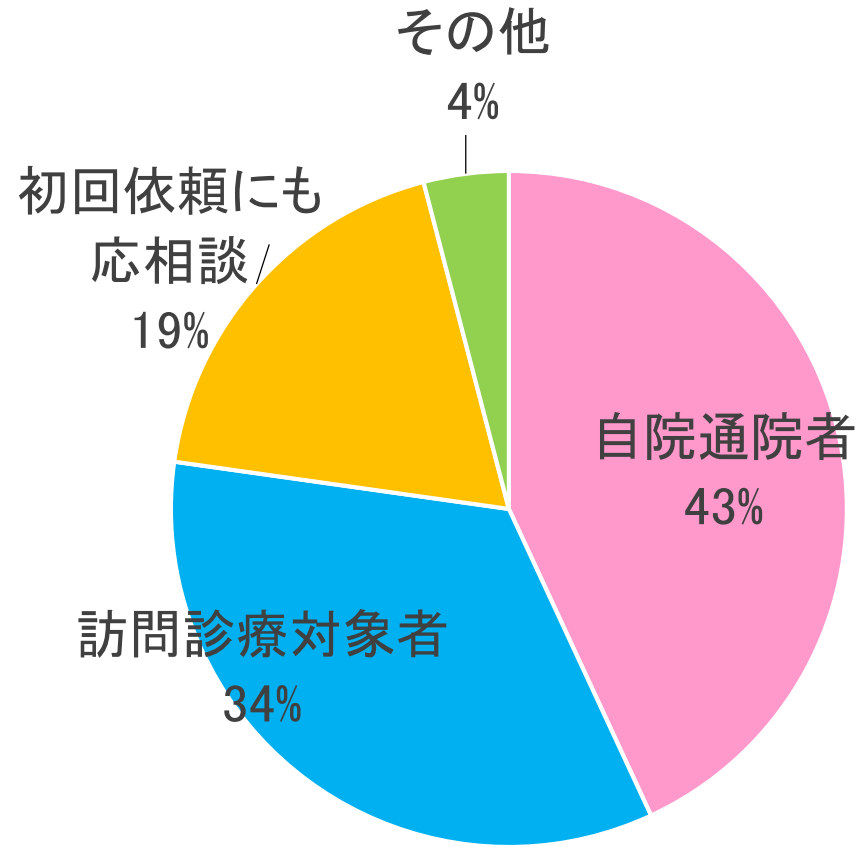
www.kantei.go.jp/jp/singi/.../150123siryou02_2.pdf

※在宅療養支援診療所として届け出のある医療機関は17か所。

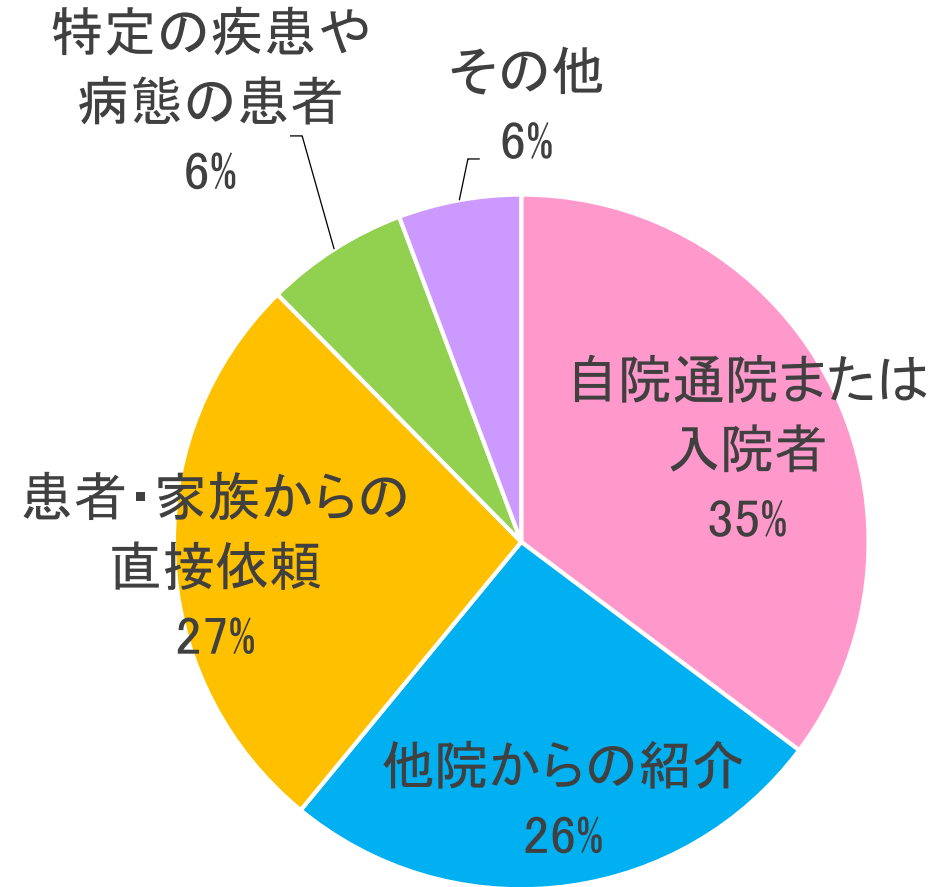
往診の実施状況
(医療機関単位)



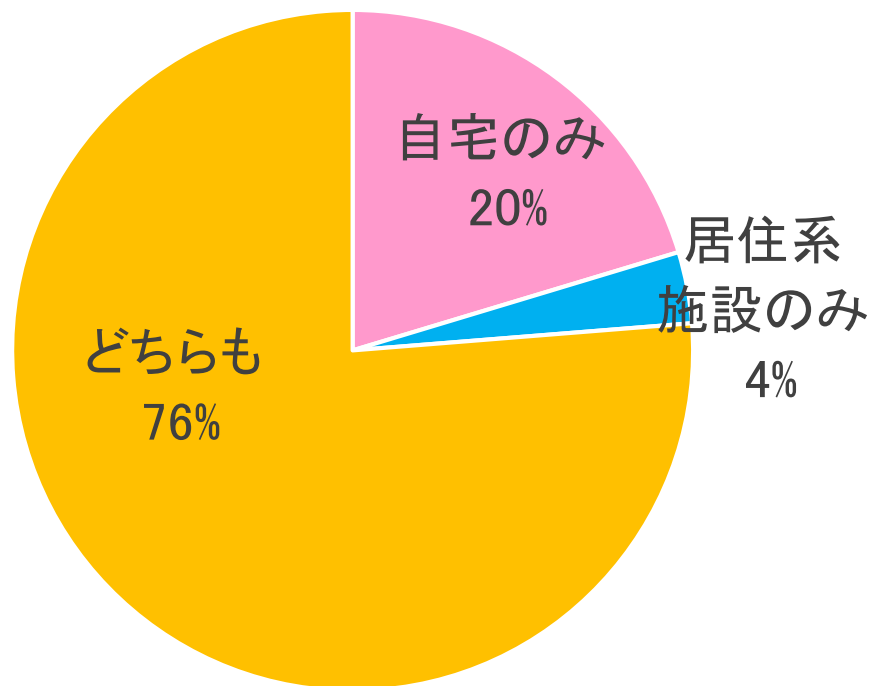
往診の対象者 (医療機関単位)



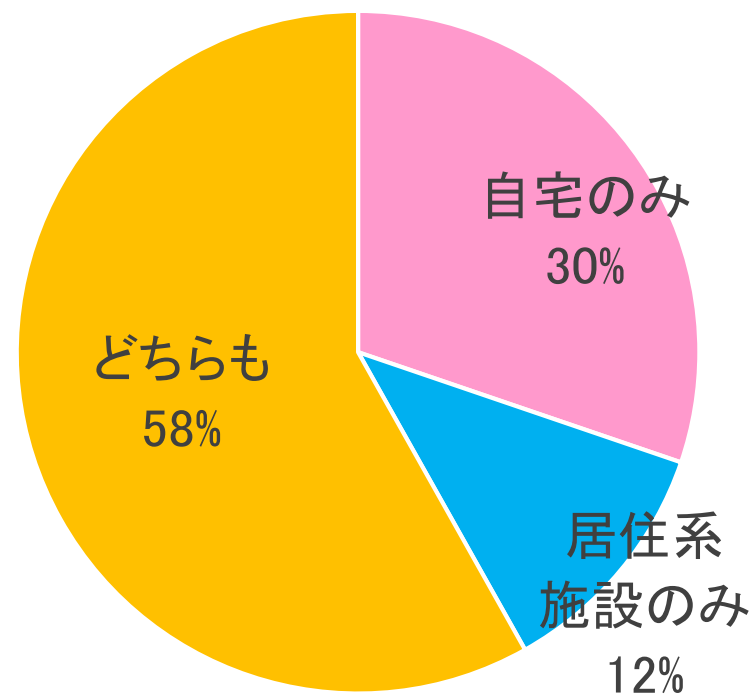
訪問診療の対象者 (医療機関単位)



往診の対象場所 (医療機関単位)



訪問診療の対象場所 (医療機関単位)



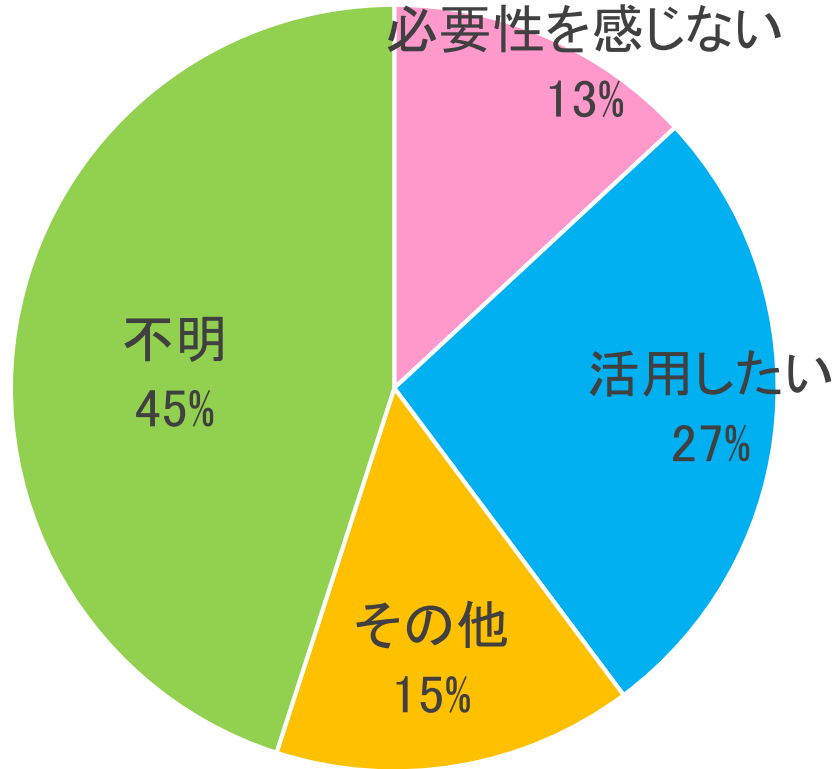
F 今後の在宅医療・介護の連携に向けての取り組み

1 ICTの活用について

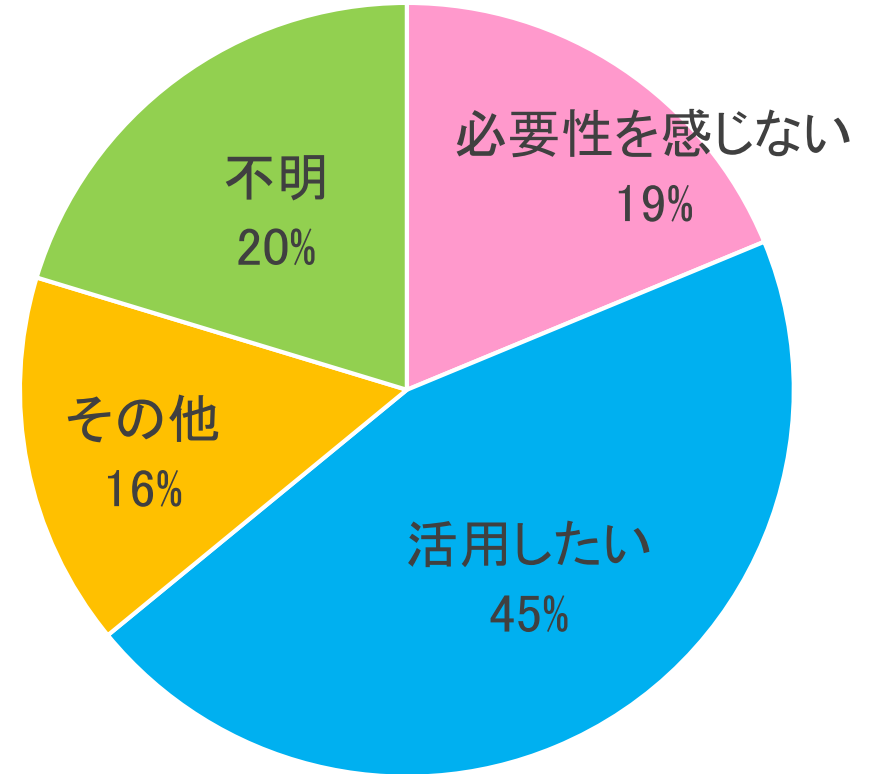
2 主治医・副主治医制について

3 緊急時等の入院受け入れに関する連携体制について

ICTの活用について(全体)



ICTの活用について
(在宅医療を行っている医師)





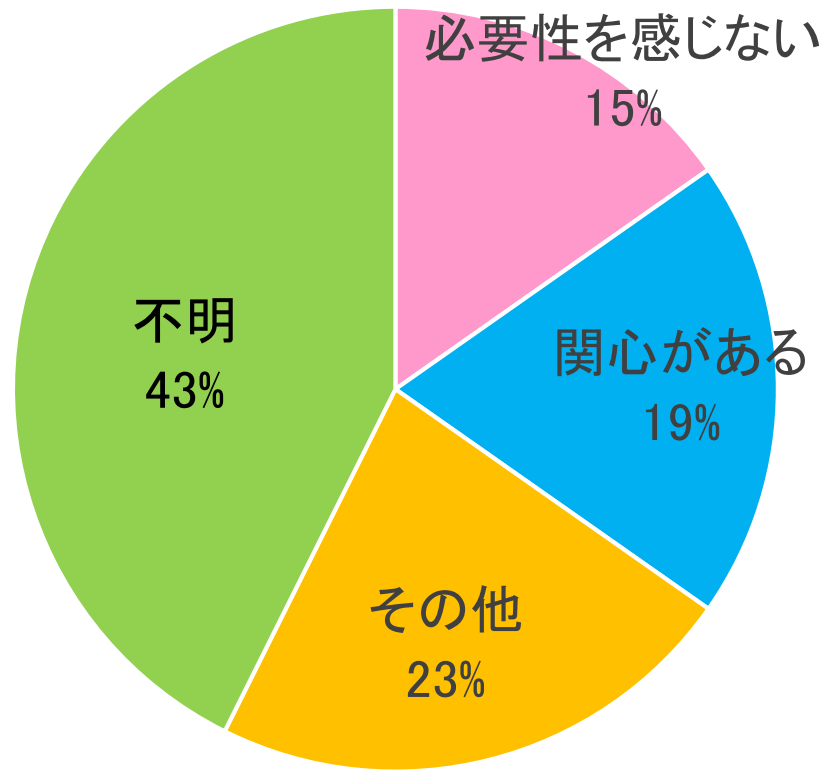
松阪地域情報共有システムについて

多職種が、よりスムーズな情報共有を行うためのツールのひとつとして、平成30年7月より(株)カナミックネットワークのTRITRUSシステムの運用を開始。

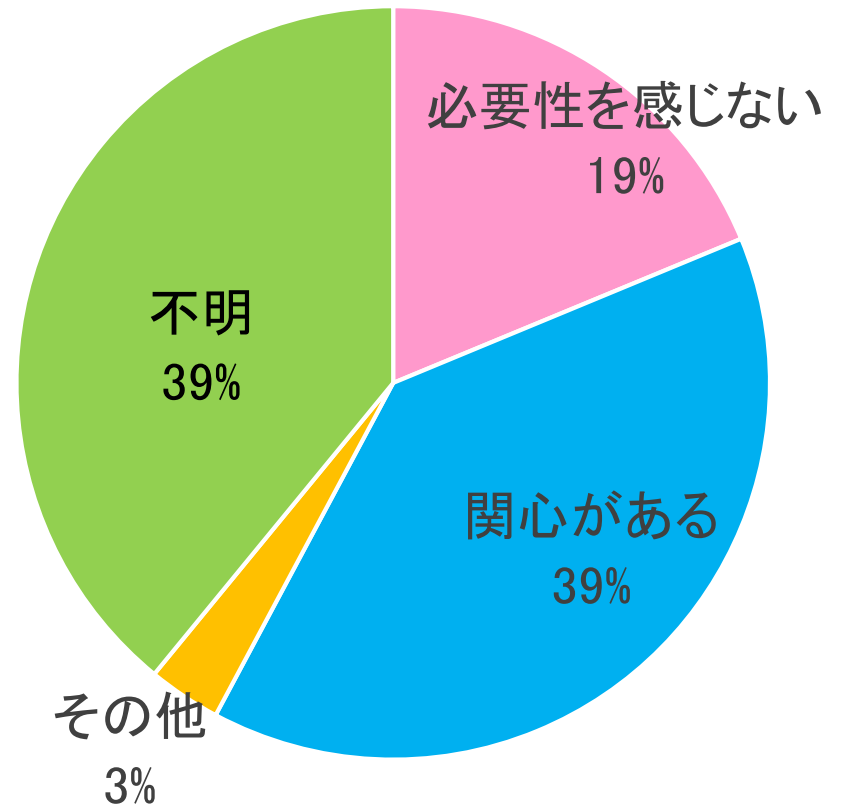
ID取得者数 ●●●名

利用者部屋数 ■名分
(H31/3/1現在)

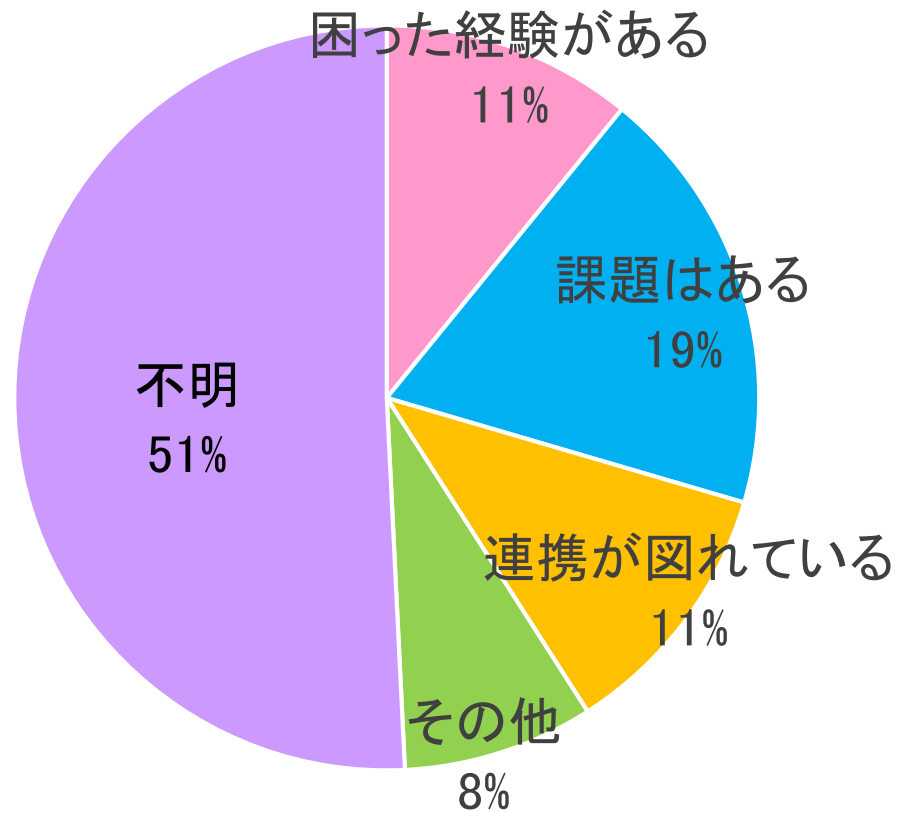
主治医・副主治医制について
(全体)



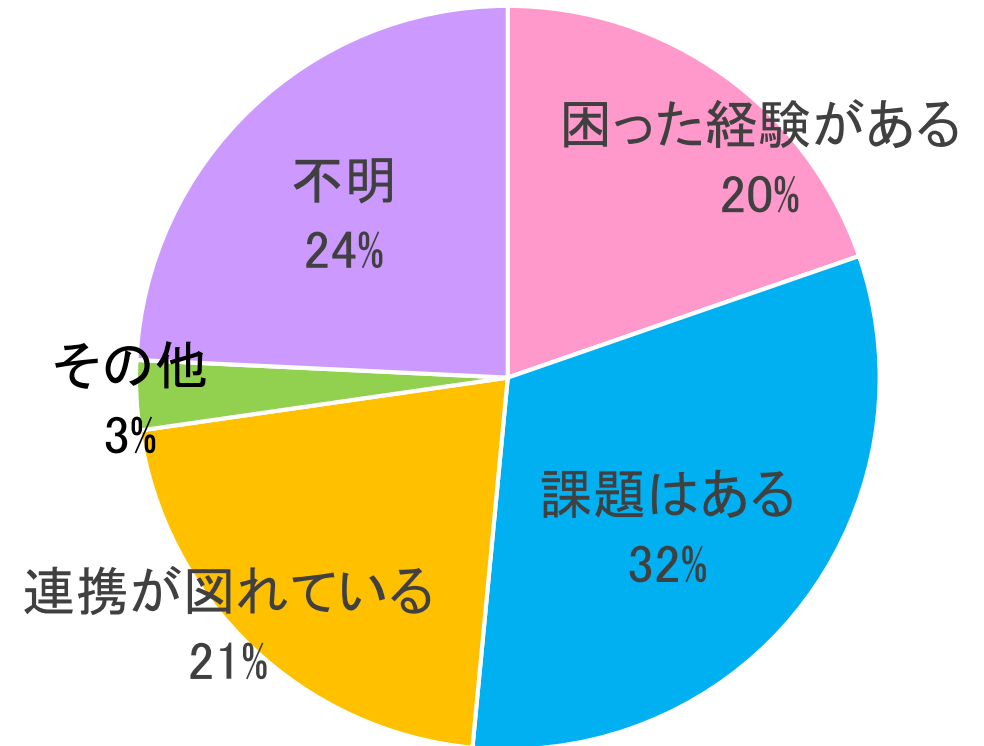
主治医・副主治医制について
(在宅医療を行っている医師)



緊急時の受け入れに関する 連携体制について(全体)



緊急時の受け入れに関する 連携体制について (在宅医療を行っている医師)



3 アンケート調査の活かし方

- **連携拠点が専門職の後方支援を行う資源として活用していく**
 - 医療機関個別の情報の充実、更新を行っていく
 - 関係専門職からの相談内容に応じて、必要な情報を提供する

課題

- **情報の更新**